

「JENESYS2019」中国社会科学院青年研究者代表团第2陣 の来日について（テーマ：高齢化社会対策）

「JENESYS2019」（※）の一環として、中国社会科学院青年研究者代表团第2陣25名が10月27日から11月3日まで来日することとなりました。派遣機関である中国社会科学院は中国の哲学・社会科学の最高機関であり、本事業は中国社会科学院に所属する有望な若手研究者を訪日招聘し、日本の研究者との専門交流や日本の青年や市民との親睦を図るほか、日本の政治・経済・科学技術・社会・歴史・文化等が体感できるような施設や、地方都市の参観を通じて、日本についての多面的な理解と、日中両国青年間の友好を促進することを目的とします。

ぜひ、貴紙/誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

※対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」とは

日本とアジア大洋州等の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招聘・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力について被招聘者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、日本の外交基盤を拡充することを目指している。

また、2018年10月の安倍総理訪中時に、日中両国政府は2019年を「日中青少年交流推進年」とし、今後5年間で3万人規模の青少年交流を実施することを発表。本代表团はこの一環として、日中両国青少年の友好を促進することが期待される。

記

1. 代表团概要

[時期] 2019年10月27日（日）～11月3日（日） 7泊8日間 [人数] 25名

[実施団体] 公益財団法人 日中友好会館 [派遣団体] 中国社会科学院

[訪問地] 東京・秋田

[活動内容]

- ・訪日テーマ「高齢化社会対策」に関する講義、交流、視察
- ・日本の政治、経済、社会、歴史、先端・伝統産業、文化遺産、地方自治体等の訪問・視察
- ・伝統芸能等の体験型行事等、日本の地方の魅力への理解増進につながるプログラム
- ・日本に対する包括的理解促進につながるプログラム等

2. 日程

日時			活動内容
10/27	日	午後	羽田空港着
			皇居二重橋・東京タワー参観
			オリエンテーション
10/28	月	午前	厚生労働省ブリーフ
		午後	独立行政法人地域医療機能推進機構東京高輪病院訪問・視察
			日中友好会館主催 歓迎会
10/29	火	午前	一橋大学経済研究所訪問・交流
		午後	社会福祉法人シルヴァーウィング 特別養護老人ホーム 新とみ訪問・視察
			パナソニックセンター東京視察
10/30	水	午前	秋田へ移動
		午後	寒風山展望台・なまはげ館男鹿真山伝承館参観
			秋田県庁訪問・ブリーフ
10/31	木	午前	一般社団法人秋田市シルバー人材センター訪問・交流
		午後	秋田市民俗芸能伝承館参観
			角館武家屋敷参観
11/1	金	午前	ホームステイ(仙北市)
		午後	ホームステイ(仙北市)
			東京へ移動
11/2	土	午前	ホームステイ(仙北市)
		午後	東京へ移動
			歓送報告会
11/3	日	午前	羽田空港から帰国

3. お問い合わせ

公益財団法人 日中友好会館 総合交流部 担当：近藤、大島

住所：〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3 TEL：03-5800-3749 FAX：03-5800-5472

※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。訪問先・プログラムの都合により、制限される場合があります。

以上